

友好都市 モートンベイ市との交流

SCENE 1



市の友好都市であるオーストラリア・モートンベイ市と交流を図り、両市の友好親善と相互理解を深めるとともに、広い視野と国際感覚を持った次代を担う人材を育成することを目的に実施されている「中学生海外派遣事業」の壮行会が、7月26日、市役所で開催されました。29回目となった今年の派遣生徒8人は、関係者の激励を受け7月31日に出発。現地で交流を深め、8月11日に無事帰国しました。帰国報告会は、10月4日(金)17時～Aスクエアで実施予定です。

また、8月6日には、モートンベイ市のフラナリー市長と藤田剛二市長がオンラインで会談し、両市の近況を報告したほか、さらなる友好関係の発展を図るための意見交換を行いました。

中学生市議会が8月5日、市役所で開催されました。市内6中学校の代表生徒2人が議長、12人が議員となり、実際に議場に立って市議会と同様に一般質問を行い、執行部が答弁を行いました。主催は山陽小野田市ふるさとづくり協議会で、中学生の思考力向上や郷土愛等高めることを目的に開催され今回で5回目となりました。議長は厚陽中3年生の篠原希美さんと埴生中3年生の藤井瑛慎さんが務めました。議員からの一般質問では、事前に調べたデータや自作のフリップ等を活用して、「多世代が活用できる公園の設置」「市の防災対策」等の要望や質問を分かりやすく説明していました。



SCENE 2

若者の目線で市政を考える 中学生市議会